

9月6日(日曜日)「真の幸福の教え(2)」

【新改訳 2017】

ルカ 6.21

「いま飢えている者は幸いです。やがてあなたがたは満ち足りるから。」

マタイ 5.6

「義に飢え乾いている者は幸いです。その人たちは満ち足りるからです。」

昨日の検事さんのお話ではありませんが、このことばも誤解されかねません。今日、世界の多くの地で飢餓に苦しみ、死にゆく人々がいるのに、これはいったいどうゆうことかと憤りを覚える方もおられるでしょう。

しかし、マタイのことばで明らかのように、主イエスの意味は、「義」を求めて乾いている人のことです。

義とは、神の目から見ての正しさを意味します。人間が正しいと思っても、自分中心の正しさであるため、しばしば争いや戦争の原因にもなります。したがって、本当の義(正義、公義)を求めようとする人は、完全に正しい神を信

じ、神の正しさをいただくことによって、初めて満足すると教えられたのです。人間の義を求める間は、平安を得られません。全き神を信じましょう。

～祈り～

主よ。今、この地上に、人類の世界に、真の公義があるとは思われません。1人でも多くの人があなたとの正しい関係に入り、あなたの義に満たされますように。

【学びのために】

「義」について:聖書では種々に用いられています。①神の性質としての正しさ、②神との正しい関係、③正しい生活の規準、などの意。この義の飢え乾きは、義なる神への霊的な飢え乾きにも通じるものです。